

現代スイス映画の展望

フィルムセンターでは、これまでも、オーストラリアやフィンランドなど、最近その活発な製作活動により数々の優れた作品が製作されているにも拘らず、わが国に紹介される機会に恵まれることの少ないと思われる国々の映画にもスポットをあて、特集上映を企画して参りました。そういったジャンルに属する国の一つとしてスイスがあげられ、フィルムセンターでは1981年に《スイス映画の史的展望》を上映いたしました。この特集上映は、その題名が示すように、1941年から79年にいたるスイス映画史上の代表的な作品を回顧上映したものであります。もちろん、その中には、外国からの移住労働者とか親子間にみられる世代の対立など現在スイスが直面している様々な社会問題を探りあげた問題作も含まれておりました。

今回の特集は、最近10年間に製作されたスイス映画の中から、上述の問題点を含めて現在のスイスの現実のいろいろな面に新たな角度から切りこみ、その断面を様々な手法を駆使して表現した長篇の劇映画と記録映画19作品で構成されています。スイスから地理的に遠く離れた地に住むわれわれには目に触れることの少ないスイスの現実やスイス映画の新しい一面をよりよく理解していただけるものと思っております。映画研究者、愛好家の皆様にご鑑賞をお勧めいたします。

1987年2月 フィルムセンター スイス・プロヘルヴェティア文化財団

- 上映は竹橋の東京国立近代美術館講堂で行ないます。会場へは地下鉄東西線・竹橋駅下車、竹橋方面・毎日新聞社出口が便利です。
- 上映は土曜日・日曜日の午後1時と3時から行ない、それぞれ入れ替え制です。但し、3月22日(日)、4月4日(土)の1回目は12時30分より上映致します。
- 開場は上映開始の30分前で、先着順にて定員270名に達し次第締め切ります。
- 入場料金は、一般300円、学生200円、中学生以下小人は150円です。この料金は当日1回の上映にのみ有効です。
- 上映プリントには全て英語字幕が付いており、また、3月7日、14日、21日、28日、29日の1時の回には日本語のスライド字幕が付きます。
- 下記のように、長篇の前にアニメーション上映を行なう日があります。

期 日	題 名	製作年	監 督	出 演 者 等
3月7日(土)1時	マリオ・リッチの死(103分)	1983年	クロード・ゴレッタ	ジャン＝マリア・ヴォロンテ、マガリ・ノエル、ハインツ・ベネント、ミムジー・ファーマー
	La mort de Mario Ricci			
3時	パースペクティヴ(1分30秒)	1975年	G・シュヴィツジュベル	アニメーション映画
	Perspective			
8日(日)1時	発明者(97分)	1981年	クルト・グロール	ブルーノ・ガンツ、ヴァロ・リュエント、ヴェレナ・ベーター、トーマス・S・オット、クラウス・クヌート
	Der Erfinder			
3時	ブルジアスコ物語(115分)	1978年	レモ・レニヤッツィ	長篇記録映画
	Chronik von Prugiasco			
14日(土)1時	78回転(4分)	1985年	G・シュヴィツジュベル	アニメーション映画
	78 tours			
3時	シルテン(92分)	1979年	ベアト・クエルト	ミヒャエル・マーセン、グードルーン・ガイエル、ノルベルト・シュヴィーンテック、カリナ・シェンク
	Schilten			
14日(土)3時	アイドリング(107分)	1980年	パトリシア・モラ	シャルル・ヴァネル、デルフィヌ・セーリグ、マガリ・ノエル、クリスティーヌ・パスカル
	Le chemin perdu			
15日(日)1時	ジビラの呼び声(104分)	1984年	C・クロープフェンシュタイン	クリスティーネ・ラウターベルク、マクス・リュートリッガー、ミヒャエル・シャハト、ハンス・ガウグラー
	Der Ruf der Sibylla			
3時	対 決(114分)	1974年	ロルフ・リシ	ベーター・ボラーグ、ゲルト・ハウケ、マリアンネ・ケーラウ、ヒルデ・ツィーグラ、ヴォルフラム・ベルガー
	Konfrontation			
21日(土)1時	イカサスの飛翔(3分)	1974年	G・シュヴィツジュベル	アニメーション映画
	Le vol d'Icare			
3時	ハメル(92分)	1986年	ブルーノ・モル	パウル・ヴェールレ、ブディ・エリアス、クリスティーナ・ファン・アイク、エーリク・ベルクドラウト
	Hammer			
22日(日)12時30分	頑迷なタネール(106分)	1986年	ザヴィエ・コレール	オット・メヒトリッガー、ディートマール・シェーンヘル
	Der schwarzer Tanner			
3時	燃えるチューリヒ(100分)	1981年	マルティン・ヴィツ 他	レナーテ・シュタイガー、ハインツ・ビュールマン
	Zürli brännt			
22日(日)12時30分	妨げられた愛(124分)	1980年	マルリース・グラーフ	長篇記録映画
	Behinderte Liebe			
28日(土)1時	フランク・N・シュタインの恍惚(9分30秒)	1982年	G・シュヴィツジュベル	アニメーション映画
	Le ravissement de Frank N. Stein			
3時	慰 め(80分)	1983年	マルセル・シュバッハ	アンヌ・コードリ、アンヌ＝マリー・ブラン、セルジュ・アヴティキアン、ハンス・ツィシュレール
	L'allègement			
4月4日(土)12時30分	エドヴィーゼ・シミット(89分)	1986年	マチアス・ショッケ	イングリット・カイザー、フリッツ・シュディヴィ、ヴォルフガング・ミハエル、クラウス・フェルカー
	Edvige Scimit			
3時	物の見方の問題(7分)	1986年	クロード・リュエ	アニメーション映画
	Question d'optiques			
29日(日)1時	沈黙は女性の宝(88分)	1980年	ゲルトルート・ピンクス	マリア・トゥッチ＝ラガンバ、ジュゼッペ・トゥッチ、マリネッラ・トゥッチ、ロベルト・ラガンバ
	Il valore della donna è il suo silenzio			
3時	ノーマンズ・ランド(105分)	1985年	アラン・タネール	ユージ・クェステル、ミリアム・メジエール、ジャン・フイリップ・エスコフェ、ベティ・ペール
	No man's land			
4月4日(土)12時30分	オフ・サイド(6分)	1977年	G・シュヴィツジュベル	アニメーション映画
	Hors-jeu			
3時	昼と夜(90分)	1986年	ジャン・ベルナル・ムヌー	ベーター・ボンケ、ミレーユ・ペルリエ、パトリック・フイエリ、リスベート・クーショウモウ
	Jour et nuit			
5日(日)1時	マクス・フリシュの日記(120分)	1981年	リヒャルト・ディンド	マクス・フリシュ、アレクサンドラ・リード、ケーテ・シンドラー、フォルトゥナート・シンドラー
	Max Frisch, Journal I-III			
3時	ナクニン(6分)	1986年	G・シュヴィツジュベル	短篇記録映画
	Nakounine			
5日(日)1時	ルナルと署名(89分)	1985年	ミシェル・スーテール	トム・ノヴァンブル、ファビアンヌ・ペロー、マリル・マレーニ、ジャン・シュレーゲル
	Signé Nerart			
3時	孤独な人たち(100分)	1981年	フランシス・レセール	ニルス・アレストルプ、クリスティーヌ・ボワソン、ミシェル・ロンダール、ピュル・オジェ、ヴァロ・リュエント
	Seuls			
3時	ノーマンズ・ランド(105分)	1985年	アラン・タネール	3月29日(日)1時の回と同じ(英語字幕のみ)
	No man's land			

会場 東京国立近代美術館・講堂 千代田区北の丸公園3
 お問い合わせ 東京国立近代美術館 フィルムセンター 地下鉄・竹橋(東西線)下車
 中央区京橋3-7-6 ☎561-0823